

〔調査書記入上の注意〕

- 中学校卒業見込の者が出願する場合、前期選抜及び連携型選抜においては1月末までのものを記入する。(ただし、後期選抜における「評定」は学年末のものとする。)
- 「訂正」：2本線で削除し、まとめて「何字訂正」と欄外に書き、校長公印を押す。

令和7年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書

氏名がひらがなの場合もふりがなを記入する。		指導要録に基づき、正確に記入する。		受験番号		特色または連携型を丸で囲む。					
志願者	ふりがな	性別	前期選抜、連携型選抜では中学校が記入する。後期選抜では高等学校が記入する。			願学科 (特色・連携型)選抜科					
	氏名	生年月日	平成	高等学校			()コース				
	卒業年月	平成	令和	年	3月	卒業・卒業見込	選抜 第一志望科 ()コース				
	卒業後の状況・その他	過年度卒業者以外は、後期選抜においても「卒業見込」とする。			選抜 第二志望科 ()コース						
各学習科目の記録	学年	教科	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語(英語)	
	過年度卒業者は卒業後の状況を詳しく書く。学籍に関する特記事項(海外の学校に籍があった等)を記入する。卒業見込の者で、該当内容がない場合には斜線を引く。					指導要録の記載のとおり記入する。中学校卒業見込の者の前期選抜及び連携型選抜においては1月末までのものを記入する。					
総合的な学習の時間の記録		1年	学習状況の顕著な事項や生徒にどのような力が付いたかなどの評価について、文章で記入する。				3年	義務教育学校後期課程においては、各欄の学年を示す数字を適宜変更してよい。			
特別活動等の記録	1年		2年		3年						
	学級活動										
	生徒会活動		中学校生徒指導要録の「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の記載に基づいて、各学年の生徒の活動状況について、内容ごとに活動の事実を文章や箇条書き等により端的に記入する。記載できる事実がない場合には「特記事項なし」と記入する。								
	学校行事										
その他の活動		スポーツ活動、文化活動等(部活動など、学校の活動として位置付けられているもの)に関する生徒の校内外の活動状況を文章や箇条書き等により端的に記入する。大会実績等については学年が分かるよう詳細に記入する。									
出欠の記録	学年	出席すべき日数	欠席日数	備考		長所・特技等の記録	中学校生徒指導要録の「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の記載に基づいて、地域クラブ活動等における実績等や個人的に実施したものなど、特に優れている点や長所等を記入するなど、特に参考となる事項を記入する。なお、中学校において特に記述することが望ましいと判断するその他の事柄については、必要に応じてこの欄に文章や箇条書き等により端的に記入する。				
	1年	指導要録の記載のとおりとする。出席停止、忌引等の日数や理由は記入しない。備考の欄には、欠席の主な理由を記入する。									
	2年										
3年											
本書の記載に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日											
						立	学校長	印			
記載責任者氏名											

